

えひめ地域づくり研究会議 2008 年次フォーラム

「平成 20 年度開催 第 26 回地域づくり団体全国研修交流会愛媛大会」プレイベント

「愛媛の地域づくりの可能性～全国へ発信する知恵と情熱～」

えひめ地域づくり研究会議は、1987 年に発足し、満 20 歳を迎えました。

昨年度は、20 周年記念事業として県内を縦断するリレーシンポジウムやそれを総括する内子座での記念シンポジウムを開催しました。普遍的な共通テーマとして「ネットワークの再構築」を掲げて取り組んできましたが、その性質からも継続的な活動が求められています。更に各地におけるまちづくり活動の活性化と我々自身に内在するパワーを発揮していかねばなりません。また、今年度 20 周年事業の記録集として発刊した 20 周年記念誌も、地域のまちづくりネットワークの強化の手段として幅広く活用していく必要もあります。

このような状況のなか、2008 年秋には「地域づくり団体全国研修交流会」が愛媛県の南予地区を中心に開催されます。また、西予市でも「全国町並みゼミ」の開催が決まりました。全国から地域づくり・まちづくりの活動者が一堂に会する集会在愛媛の地で開催されるにあたり、えひめ地域づくり研究会議としても結成当時の「風おこしのちかい」を思い起こし、ふるさと愛媛のために動かねばなりません。

今年のフォーラムは、「地域づくり団体全国研修交流会」のプレイベントとして位置づけ、分科会を運営する地域づくり団体の皆さんとの連携・融和の下、愛媛の地域づくりの可能性を模索してみたいと思っています。そして、その成果を全国へ向けて「独自の知恵」と「活動者の情熱」を発信してみようではありませんか。更に、愛媛で活躍されているボランティアガイドの皆さんとも連携し、まちづくりの手法とその活路を見出していきたいと考えています。自分の地域を学び、地域を語るまちづくり人が増えることが、どれだけ地域の活性化になるか計り知れないと思います。

若松代表が 20 周年記念誌の巻頭のことばで述べている「人と情報のネットワークや地域支援、情報提供という 3 つを基本戦術にしながら、人罪ならぬ人在から人材へ、人材から人財へと質を高め、やがて愛媛の地に蒔いた人の種が芽吹いて花開き結実することを願うものである」を具現化させるためにも、大いに語り合いましょう。そして、愛媛の地域づくりのネットワークを強固なものとし、来年の全国大会を実り多きものにしようではありませんか。

日 時 平成 20 年 1 月 19 日（土）

場 所 リジェール松山 クリスタルホール（交流会会場：同会場）

参加対象者 えひめ地域づくり研究会議会員、県・市町職員、地域づくりグループ
マスコミ関係者、その他興味のある人

参加費 参加費 1,000 円 交流会費 4,000 円

主 催 えひめ地域づくり研究会議

共 催 （財）えひめ地域政策研究センター

第 26 回地域づくり団体全国研修交流会愛媛大会実行委員会

後 援 愛媛新聞社、朝日新聞松山総局、読売新聞大阪本社、毎日新聞松山支局、
産経新聞松山支局、日本経済新聞社松山支局、共同通信社松山支局、
時事通信社松山支局、NHK松山放送局、南海放送、テレビ愛媛、あいテレビ、
愛媛朝日テレビ

当日進行スケジュール

13:00 開 会

13:10 基調講演 「連携と協働による新しいまちづくり」

講 師 岡崎 昌之 (おかざき まさゆき)

法政大学現代福祉学部教授、地域づくり団体全国協議会会長

14:20 休 憩

14:30 分散会

(出演予定団体)

1 地域づくり団体A

保内大学

むらの新資源研究会「山奥組」

宇和島市生活文化若者塾「拓己塾」

広見川夢の会

島ツーリズムの会

2 地域づくり団体B

八幡浜港みなとまちづくり協議会

石畳を思う会

岩松町並み保存会

トッキング・ザ・空海あいなん実行委員会

双海町翠地区ほたる保存会

3 地域づくり団体C

豊友会

佐田岬半島地域づくり団体連絡会

NPO 法人松野まちづくり青年会議

しまなみグリーン・ツーリズム推進協議会

砥部町生活研究グループ連絡協議会

4 ボランティアガイド

マイントピアを楽しく育てる会

まつやま文化財サポートの会

八幡濱みてみん會

16:30 休 憩

16:45 全体会 分散会の報告・総評

17:30 閉 会

18:00 夜なべ談義 開会

20:00 閉 会